

# ふゆと なかよし！ なかのちょうの ふゆを もったのしもう

日時：2月7日（火）第6校時

学年・学級：1年1組（22名）

育成をめざす資質・能力：主体性 協働性 課題解決力 コミュニケーション力

指導者：横松 礼華

## 1 単元について

### 具体的な視点

- (ク) 時間と季節 一日の生活時間や季節の移り変わりを生かして、生活を工夫したり楽しくしたりすることができるようにする。
- (ケ) 遊びの工夫 遊びに使う物を作ったり遊びを工夫したりしながら、楽しく過ごすことができるようにする。

### 単元観と教材について

本単元は、学習指導要領の内容（5）「季節の変化と生活」及び（6）「自然や物を使った遊び」を受けて設定した。

本単元の主な活動は、冬の自然を利用して、身近にある物を使って、遊ぶものを工夫してつくることである。その活動の中で、自然と遊ぶ面白さや季節の変化に気付き、みんなで冬の遊びを楽しむことができるようにする。

本単元の主な教材は、「ふゆのことをつたえよう」である。「ふゆってなんだろう」という問いから、「もっと楽しくするためにはどうしたらいいのかな」と、冬にしかできない遊びやものを伝える手段・方法を考える。本時では、風マップを作成する。この活動の特徴として、3点が挙げられる。1点目は、身近なもので作った風車を使って、オリジナルの風マップを作成し、冬の風に視点をもつことができる。2点目は、「みんなに伝えたい」「楽しんでほしい」という子供たちの思いの実現に向けて、グループや全体で話し合い活動を行い、気付きを深めることができる。3点目は、活動を通して、友達と関わり合うことで、友達のよさに気付き、楽しみながら、マップを創り出すことができることである。

### 地域の気候と児童の実態

本校では、昨年、雪や池に張った氷を発見することができた。また、手作りのたこを使って、風の通り道を確認したり、風を集める方法を考えたりするなど、子供たちが試行錯誤する活動がたくさんできた。

前単元「がっこうだいすき」では、子供たちが生活する学校という場所はどんな所だろうと疑問をもち、それを解決するために、学校探検を行った。探検したい場所を自分たちで決定させ、見つけた気付きやはてなを基に、情報収集する活動を行った。その情報を基に、学校地図を作成したり、6年生に「学校クイズ」を出したりした。この単元を通して、本学級の児童は、はてなを解決するために、何度も探検活動を行ったり、自分たちの気付きをお世話になっている6年生に伝えたりしたことから、学びに主体性をもって、課題を発見し、解決する力は身に付きつつあると考える。また、「これなんだろう（はてな）」と思った場所やものはクロームブックで写真を撮る活動を全員が行ったことで、写真や動画を撮影するICT活用力も身に付きつつある。

一方、探検した場所へ行っても、「次はこうしたい」という思いをもてない児童や、はてなや気付きをうまく見付けることや伝えることが難しい児童もいる。そのため、子供の発言や活動での様子に対して、「なにが楽しかったの？」などと思いや願いが明確になる声かけをし、自分の思いをもって、活動に取り組むことができるようにする。

### 単元の目標

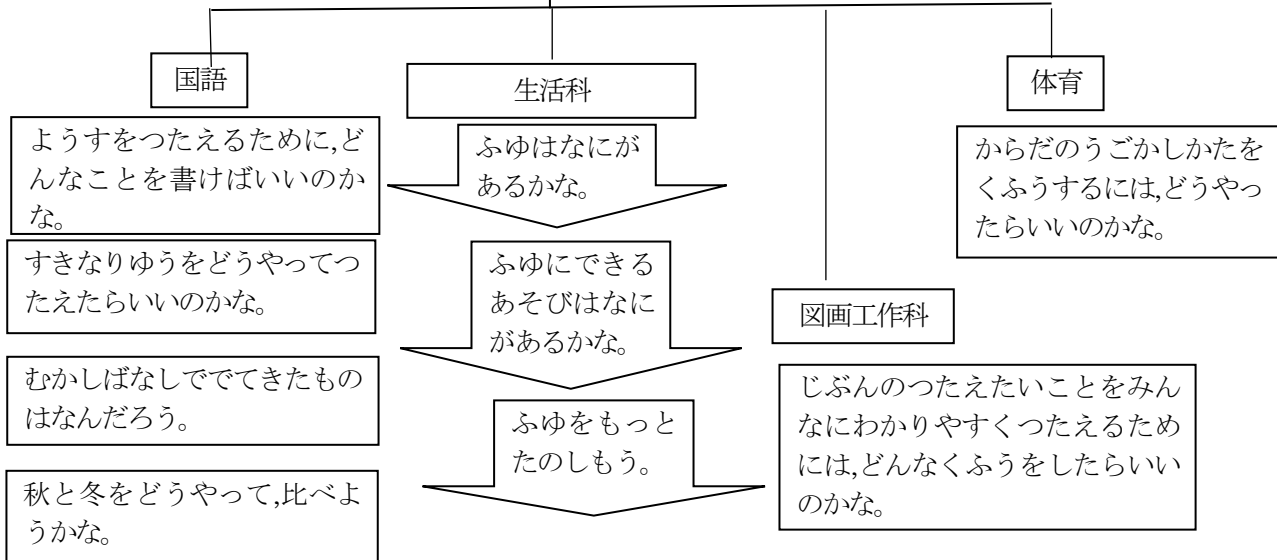
冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付け、遊びの面白さや自然の不思議さ、身近な自然の様子、季節によって生活の様子が変わることにも気付くとともに、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとするようにする。

## 2 「問い」とカリキュラム・マネジメント

### ○本質的な問い

季節の良さを生かすと、生活はどんなふうに豊かになっていくのかな。

### ○単元を貫く問い



### ○カリキュラム・マネジメントの視点

本単元の生活科では、児童の思いや願いを軸に他教科と関連付けながら、学習を進めていきたい。2学期の生活科において、「夏には、なにがあるかな。」「秋には、なにがあるかな。」という問いのもと、情報収集する活動を行い、イメージマップを使って、見つけたことを発表したり、クイズなどで友達に伝えたりする活動を行った。季節に応じて単元を配列することで、変化や違いを意識しながら、気付きをもてるようにする。国語科では、「はっけんしたよ」「すきなきょうかはなあに」という単元を通して、生活科における気付きを言語化することができ、この単元で活用する発見シートや振り返りシートなどに活かしていく。また、探究の過程「情報の収集 整理・分析」では、葉っぱの色の変化や風車の動きなどの視点で冬の特徴や面白さを捉え、気付きを深めていく。また、国語科の昔話で出てくるこまや風車などに触れることで、冬の遊びの題材に親しみをもてるようにする。図画工作科では、探究の過程「まとめ・表現」において、見たことや伝えたいことを効果的に絵で表現したり、発見シートに残したりする。体育科では、動かしたい、動きたいという児童の思いを軸に、風車の動きと体の動きを関連付けて、体全体を使って表現し気付きを確かにし、動けば暖くなる面白さを実感したりする。

## 3 学習ツールの活用

### ○ICT 機器

#### 【カメラ機能の活用について】

- 児童が使用する学習活動の中で、「これなんだろう」と見つけたものを写真撮影したり、グループ活動の際に、冬のものに関わっている様子を動画撮影したりすることで、正確に記録し、発見シートなどにまとめる際に、何度も見直すことができるようにする。また、グループで話し合い活動をする際に、記録した動画や写真を使って、活動を想起することができるようにする。全体で話し合う際にも、この ICT の機能を使って、共有をしたり、工夫している姿を焦点化させたりして、気付きを深めることができるようにする。

#### 【ジャムボードの活用について】

- 教師が提示する児童の活動の様子（気付きを深めるための手立てになりうるもの）を写真撮影したものに、付箋を貼り付けたり、気付きを書かせたり、記録したり、共有したりする。

### ○思考ツール

- 学習の初めに、イメージマップを活用することで、考えを広げることができるようにする。また、学習の単元末に、イメージマップを使って、最初と比べて気付きが明確になったり、増えていったりしていることに着目

させ、冬のイメージがより豊かになったことを実感できるようにする。

#### 4 単元の評価基準（ルーブリック）



資質・能力		B 目標を概ね達成した状態	A 目標を大きく達成した状態
学びに向かう力、人間性等	【主体性】 自分で決めて行動する力	身近な自然を取り入れ、はてなを解決するための方法を考えようとしている。	身近な自然を取り入れ、目的や状況にあった方法を選択し、自分から課題解決しようとしている。
	【協働性】 みんなと協力する力	友達と協力しようとしている。	自他の意見を大切に、友達と協力しながら行動しようとしている。
思考力、判断力、表現力等	【課題解決力】 問いを解決する力	季節の違いや冬の面白さを伝える方法を考えようとしている。	季節の違いや冬の面白さを様々な方法を使って、相手にわかりやすく伝えている。
知識及び技能	【コミュニケーション力】 相手の話を聞き、自分の考えを伝える力	活動の中で、自分の意見を持ち、伝えている。	友達の意見の良さに気づき、自分の意見を伝えている。

#### 単元の評価規準（生活科）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
冬の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることについて気づいている。	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、公共物や公共施設のよさを感じたり働きを捉えたりしている。	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れたり、公園など身の回りの公共施設を大切に利用したりして、自分の生活を楽しくしようとしている。

#### 5 指導計画（全28時間 本時15/28） ★「三原ダルマプラン」：ショック多発型



探究の過程 資質・能力	学習活動	生活科 (評価方法)	資質・能力 (評価方法)
テーマ決定・仮の探究課題の設定・探究 課題の設定 協 主	○イメージマップを用いて、冬のイメージを膨らませ、やりたいことや知りたいことを出し合う。 (1) ・ふゆは、さむいです。 ・かぜがつよいよ。 ・息をはくと、白いよ。 ・ふゆは、ゆきとか、氷があります。ぼくの家の前で、氷がありました。 ・氷はね、水が冷たくなったものなんだよ。 ・つちの結晶とかあるんだよ。 ・つららが家の屋根にありました。 ・お正月に、たこあげをしました。あまりよくとばなかったです。 ・たこあげって、難しいよね。どうやってよくとぶんだろう。 ・私は、よく飛んだよ。お父さんがね「すごいね」って言ってたもん。 ・児童クラブでね、こまを回したよ。とても回った	主体的に学習に取り組む態度 季節の自然と関わりたいという思いをもっている。 (態度) 	協 気づきの話し合いの中で、イメージを膨らませようとしている。 (態度) 

<p>情報の収集 整理・分析</p> <p>協課 主コ</p>	<p>よ。</p> <p>★ふゆのイメージを膨らませていく中で、知らないものや遊びがあることに気づき、仮の探究課題を設定する。</p>		<p>主 身近な自然を使って、やりたいことを考えている。 (態度・発言・振り返りシート)</p>
 	<p>仮の探究課題：ふゆにはなにがあるのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氷を作りたいです。本当に、水からできるのかな。</li> <li>・見たことがないから、土の結晶があるのか探検して知りたいです。</li> <li>・つららって何か知りたいです。〇〇さんの家にあるつららを見たいです。</li> <li>・1回もしたことないから、たこあげをしてみたいです。うまくとばしてみたいです。</li> <li>・忘れないように、やっているところをクロームブックで動画撮影したいです。</li> <li>・雪を写真でとって、絵で伝えたいです。</li> <li>・おうちの人に、遊んでいる所を見せたいです。</li> <li>・こまをうまく回してみたいです。それで、友達に教えたいです。</li> <li>・全部分かったら、学校の人に伝えたいです。</li> <li>・前の生活で、クイズをしたから、最後、クイズをしたいです。みんなで楽しかったから、またしたいです。</li> <li>・冬のなぞなぞをしたいです。</li> </ul> <p>○学校探検を行う。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土の中に…</li> <li>・葉っぱの数が…</li> <li>・音が聞こえるな。どこから聞こえるのかな。</li> </ul> <p>○探検活動を通して、気付いたことや不思議に思ったことなど冬の特徴を伝え合う。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氷って、本当に水からできているな。</li> <li>・秋探検の時は、葉っぱがあったのに、今はないよ。</li> <li>・畑の土の中に本当に結晶がある！！触ったら、冷たかったな。</li> <li>・雪は冷たくて、透けてるね。</li> <li>・葉っぱも全部同じ色じゃない。なんか「さむいよ」って言ってるみたい。</li> <li>・土をふむと、ざくざくする音が聞こえるよ。</li> <li>・冬って、冷たいものがたくさんあるね。</li> <li>・風がとても強かったよ。</li> <li>・そうかな？強かったかな。</li> </ul> <p>○校区内の道を探検する。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここに、どんぐりがたくさんあったよ。</li> <li>・秋と比べて、どんぐりより、葉っぱが多い気がする。</li> <li>・前は、この木にたくさん葉っぱがあったけど、今は少なくなっている。</li> <li>・とってもさぶいね。</li> <li>・草の葉っぱの色も変わってるね。</li> <li>・息を吐くと、白いけむりが出ているよ。</li> </ul>	 <p>思考・判断・表現 これまでに関わった校庭の様子と比較して、冬の自然の特徴を探している。 (態度・発言)</p> <p>知識・技能 校庭の自然の様子が、冬になって変化していることに気付いている。 (発言・発見シート)</p> <p>主 身の回りの環境を大切に利用したりしている。(態度)</p> <p>知識 自分たちが探検できるように支えている人たちがいることに気づき、秋と比べて変化していることに気付いている。 (発言・発見シート)</p>	<p>協 気づきを友達と交流することができる。 (態度・発言)</p> <p>コ 課 自然の様子が、冬になって変化していることに気づき、分かり易く伝えている。 (発言・発見シート)</p> <p>協 気づきを友達と</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん走ったら、体からけむりがでてる。</li> <li>○探検した後、気付いたことや不思議に思ったことを伝え合う。(1)</li> <li>・落ち葉を拾っている人がいたよ。</li> <li>・風がとても強かったから、落ち葉がたくさんおちていたのかな。</li> </ul> <p>★風が強いという児童の気付きから、仮の探究課題を立てる。</p>		<p>交流することができる。 (態度・発言)</p> <p><b>コ 課</b> 自然の様子が、冬になって変化していることに気付き、分かり易く伝えていく。 (発言・発見シート)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">仮の探究課題の設定・探究・活動のまとめ</p>	<p>課題の設定 <b>協 主</b></p> <p>情報の収集整理・分析 <b>協 主</b></p> <p>まとめ・表現 <b>協 主</b></p> <p>情報の収集整理・分析 <b>協 主</b></p>	<p>○仮の探究課題②を設定し、手作したこあげの計画を立てる。(1)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">       仮の探究課題②：本当に風がつよいか確かめよう。     </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニール袋をもって、走りたい。</li> <li>・袋が大きくなったら強いよ。小さかったら、大きくならないよ。</li> <li>・私は、その風をつかまえたいです。</li> <li>・私は、ビニール袋に糸をくっつけて、たこあげをしたいな。</li> <li>・高くとんだら、強いってこと？ほんとかな？</li> <li>・何が必要かな。</li> </ul> <p>○風が強いかわかめる活動を行う。(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニール袋を持って、走ったら…</li> <li>・歩いて、走ったら…</li> <li>・ジャングルジムの上に乗ってみたら…</li> <li>・手作したこあげの糸の位置が…</li> <li>・うまくとばないな。どうしてだろう。</li> </ul> <p>○活動を振り返る。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャングルジムの上で空気を集めることができたよ。</li> <li>・手作したこあげ、うまくとばなかった。</li> <li>・ここに糸をくっつけると、うまくとんだよ。</li> <li>・風が強いところもあったし、強くないところもあったな。</li> <li>・でも、秋より強いと思いました。</li> <li>・家でもう一回やってみよう。</li> </ul> <p>○風を使った遊びを考え、計画を立てる。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風を使った遊びをしたいな。風車は、幼稚園でしたことあるから、やってみたいです。</li> <li>・かざぐるまを作ろう！</li> </ul> <p>○身近にあるものを使って、かざぐるまを作り、遊ぶ。(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すっごい、くるくる回る。</li> <li>・走ったら…</li> <li>・歩いたら…</li> </ul> <p>○遊んで分かったことや困ったことを話し合い、仮の探究課題を設定する。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼくは、ぜんぜん回りませんでした。走ったのに</li> </ul>	  <p><b>知識</b> 自然の現象の中に、一定のきまりがあることに気付いている。 (態度・発言・発見シート)</p> <p><b>思考</b> 自然現象を生かしたおもちゃで繰り返し遊び、原因を探りながらおもちゃを改良したり、遊びを发展させたりしている。 (発言・発見シート)</p> <p><b>知識</b> おもちゃづくりに際し、道具や用具の準備、片付け、整理整頓ができています。 (態度)</p> 	<p><b>協</b> 気付きを友達と交流し合うことで、楽しさや面白さに気付き、友達と冬を楽しむことができる。 (振り返りシート)</p>  <p><b>協</b> 冬の面白さを友達と交流することができる。 (発言・発見シート)</p> <p><b>課</b> 冬の特徴を生かした遊びを何度も繰り返し、友達と遊びを发展させている。 (態度)</p> <p><b>主</b> 身近な自然を使って、楽しく遊べることを実感している。 (振り返りシート)</p> <p><b>課</b> 自然現象を生かしたおもちゃで繰り返し遊びながら、おもちゃを改良したり、</p>

な。  
 ・私は回ったよ。走ったから回ったよ。ん？どうして？  
 ★うまくできるようになりたいという児童の思いから、仮の探究課題を立てる。

仮の探究課題：うまくできるようになるには、どうしたらいいのかな。

○どうやったら、うまく回るのか、回った子の意見と動画撮影を基に、話し合い、再度、試してみる。  
 (1)  
 ・風がなかったんじゃない？  
 ・風があることは、前の勉強でわかったじゃん。  
 ・わかった！！○○君は、風車が進む方向に向いてるよ。だから、回るんだね。  
 ・ぼくは、上に向いてるから、回らなかったのかな。  
 ・やってみよう。  
 ・もっとうまく回したいな。  
 ・外でも回したいな。  
 ○校庭で遊ぶ。(1)  
 ・あれ、走らなくても回ってる。  
 ・ジャングルジムに登って…。  
 ○遊んで分かったことや困ったことを話し合い、仮の探究課題を設定する。(1)  
 ・中でやるより、たくさん回ったよ。  
 ・ぼくね、走らなくても回ったよ。  
 ・でもね、回らない人もいたよ。

仮の探究課題：どこでどうやったら、よく回るのかな。

○どこで、どうやったら、よく回るのか、回った子の意見と様子を基に、話し合いながら風車マップを作る。【本時】(3)  
 ・ここは、風があるから、よく回ったよ。  
 ・ここね。わたしもよく回ったな。  
 ・ここは、あまり回らなかったよ。  
 ・こっちに、風車を向けたら、よく回ったよ。  
 ・こんなふうに。(動画を見せたり、写真を見せたりする。)  
 ・ジャングルジムの上に登ったら、よく回ったよ。  
 ・高いところだと、回るよ。  
 ・次の時間確かめにいきたいな。  
 ・休憩時間にもやってみよう。

**知識**  
 自然現象の中に、一定のきまりがあることに気付いている。  
 (発言・態度・発見シート)

**思考**  
 自然現象を生かしたおもちゃで繰り返し遊び、原因を探りながらおもちゃを改良したり、遊びを発展させたりしている。  
 (発言・発見シート)



写真や動画で撮ったものを友達に教えたりして、遊びを発展させることができる。  
 (態度・発言)

**コ**  
 自然の現象の中に、一定のきまりがあることに気付き、友達に分かり易く伝えることができる。  
 (発言・態度・発見シート)



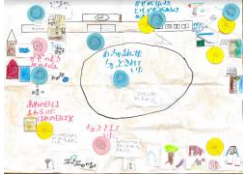



課題の設定  
 協 主  
 コ

○冬が好きな理由や苦手な理由を考え、イメージマップを使って、冬の気付きを深める。(1)  
 ・私は、冬が好きです。理由は、土を踏むとザクザクして面白いからです。  
 ・私は、冬が苦手です。理由は、手がカチコチになって、痛いからです。  
 ・イメージマップが最初と比べて大きくなってい

**知識**  
 季節に合わせて、自然の様子や生活の様子が変化していくことに気付いている。  
 (発言・振り返りシート)

**主**  
 身近な自然の様子や季節の変化を実感している。  
 (振り返りシート)

探究・活動のまとめ	情報の収集 整理・分析 協 主 課 コ	るから、前より冬を知れたぞ。 ★最初のイメージマップと比べて、増えていることに気づき、真の探究課題を立てる。		コ 自然の様子や生活の様子が変わっていることに気付いている。 (発言)
	まとめ・表現 協 主 課 コ	真の探究課題：どんなことをしたら、もっと冬を楽しめるかな。 ○どんなことをしたらもっと楽しめるか考える。(2) ・冬は寒いから、体を動かす遊びをしたいです。 ・教科書に載っている遊びから選んでしたいです。紙飛行機を飛ばしたいです。 ・今まで習ったことを使って、家族や学校の人に、伝えたい。 ・動画や写真でとったものを使って、伝えたいです。 ・拾ったもので絵を描きたいです。 ・こまが楽しかったから、それを家族に見せたいです。 ・冬クイズをして、冬を伝えたいです。 ○ふゆライブに向けて、伝える方法を決め、グループで計画を立てる。(1) ・私は、写真をとったから、冬クイズをしたいな。どの写真を選んだら、楽しいかな。 ・僕の撮った写真はどうか。 ・落ち葉をたくさん拾ったから、それを使って、絵を描こうかな。 ・国語で、お話を書いたから、冬物語を作ろうかな。 ・風を使った遊びをもう一回したいから、体をたくさん動かした遊びをしたいな。 ○方法を決めて、計画を進める。(1) ○リハーサルをする。(1) ○ふゆライブを開く。(1) ○活動をまとめる。(1) ・冬には、知らないものがたくさんあった。 ・秋と比べて、冷たいものが多かった。 ○活動を振り返る。(1) ・みんなが、楽しそうだったから、よかった。 ・クイズが楽しかったです。 ・寒くなったら、体を動かすと暖かいから冬も楽しいよ。 ・みんなの発表を聞いたら、もっと冬が分かった。	 主 季節の変化に合わせて身近な自然の様子や生活の様子が変わることを実感し、これからは季節に合わせて自分の生活を楽しくしていこうとしている。 (態度・発言・振り返りシート)	 

## 6 本時の学習

### (1) 本時の目標

風の通り道から通る風の強さ、弱さを伝える活動を通して、風の通り道には、時や場所によって異なることに気づき、試行錯誤しながら友達と協力して、風の通り道についての気づきを深めることができる。

### (2) 本時の評価基準

B： 班の話合い活動で、風の通り道があるところを見つけ、自分の意見を伝えている。

A： 班の話合い活動で、自分の意見を持ち、動画や写真などを使って、伝えている。

(3) 本時の展開

	学習活動 (○発問, ・子供の反応)	○指導上の留意点・手立て ☆評価
課題の設定	<p>1 本時の学習を確認する。</p> <p>○前回, こんな場所を調べにいったね。この中で1番強いところは, どこだろう。弱いところは, どこだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わからないよ。</li> <li>・先生のくつばこがつよかったよ。</li> <li>・班で行っていないところは, わからないから, クロームブックで説明してほしいです。</li> </ul>	<p>○授業前に, どんなマップにしたいのかを確認することで, 本時の課題の見通しをもつことができるようにする。</p> <p>○前回, 探した場所を短冊にして, 黒板に提示し, 1番を問うことで, 強いところと弱いところを知りたくなるようにする。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>みんなが風車を使って, 楽しめるように, 強いところと弱いところを説明しよう。</p> </div>	
整理・分析	<p>2 強いところ, 弱いところを班で話し合う。</p> <p>○風が強かったところ, 弱かったところなどを班で協力して話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャングルジムの上ののぼったら, よく風車が回ったよ。風が強かったな。</li> <li>・ジャングルジムの滑り台でやったら, よく回ったよ。</li> <li>・(動画を見せる) ここを見てよ。ここ, めっちゃ, 回ってるよ。</li> <li>・ここは, あまり回らなかったよ。</li> <li>・ここより, このほうが強かったとおもうよ。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>ICTのメリット</b></p> <p>○動画を見せることで, 風が通っているところを再度確認したり, 共有したりすることができる。</p> </div>
情報の収集	<p>3 班で話し合ったことを全体で発表する。</p> <p>○強かったところは, どこですか。弱かったところは, どこですか。みんなが納得できたらいいですね。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場の真ん中に立つとよく回りました。その時の動画を見てください。</li> <li>・めっちゃ, 回ってるね。ここは, 風が強いね。</li> <li>・ジャングルジムの上がよく回りました。</li> <li>・同じ意見です。</li> <li>・ジャングルジムの滑り台のところがよく回ったよ。</li> <li>・え?ぼくがやったときは, 少ししか回らなかったよ。</li> </ul>	<p>○みんなが納得できるように声かけをすることで, 風調べの時の活動の様子が写っている写真や動画を使って, 話し合いを深めることができるようにする。</p> <p>☆課 風の通り道について自分の意見を持ち, 様々な方法を使って, 伝えている。 (態度・発言)</p> <p>★知識 自然現象の中に, 一定のきまりがあることに気付いている。 (発言・態度・発見シート)</p>
表現	<p>○児童のつぶやきを板書に残すことで, 次の見通しをもつことができるようにする。</p> <p>○風が強いときや弱いとき, 無風のときの風車の様子を板書に残すことで, マップ上の風の通り道を視覚的に見える化することができるようにする。</p>	<p>○「本当に?」と問うことで, 次の時間に「確かめたい」という思いを抱けるようにする。</p> <p>○次の学習の見通しをもって終わることで, 授業のつながりを意識して学習を進めていけるようにする。</p> <p>○振り返りシートに振り返りをするすることで, 前の自分と比べて, 今日の自分の成長したことや惜しかったことに気付くことができるようにする。また, 自分がしたいことを確立することができるようにする。</p> <p>○単元の初めに, 「ふゆをたのしもう」の振り返りシートを活用することで, 単元を通して, 自己の変容を見取ることができるようにする。</p>
まとめ	<p>4 活動してみて, 気付いたことを発表する。</p> <p>○本当に風がつよいのかな。どうしたい?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その場所が合ってるか, 確かめたい。</li> </ul> <p>5 振り返りをする。</p> <p>○生活の振り返りシートに振り返りを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日は, 学校のいろいろなところで風が強いところと弱いところがわかった。風が強いところが多くて, びっくりした。冬になると風遊びをこれからもしたい。</li> <li>・動画や写真を使って, 発表できたのが, 楽しかった。風が強いかどうかを伝えるのに, 動画はよかったと思う。みんなが納得してくれたのが, うれしかった。</li> <li>・今日, みんなと風マップを話していて, 初めて知った場所もあったので, びっくりした。次の時間に, 本当に風がふいているのか調べてみたい。</li> <li>・風が強いところと弱いところで, 風車の回り方を見て</li> </ul>	<p>○「本当に?」と問うことで, 次の時間に「確かめたい」という思いを抱けるようにする。</p> <p>○次の学習の見通しをもって終わることで, 授業のつながりを意識して学習を進めていけるようにする。</p> <p>○振り返りシートに振り返りをするすることで, 前の自分と比べて, 今日の自分の成長したことや惜しかったことに気付くことができるようにする。また, 自分がしたいことを確立することができるようにする。</p> <p>○単元の初めに, 「ふゆをたのしもう」の振り返りシートを活用することで, 単元を通して, 自己の変容を見取ることができるようにする。</p>





みたい。風が強いところをたくさん知って、いろんな人に地図を見てほしい。風車を使って、楽しんでほしい。

(4) 板書計画

みんながたのしいとおもえるはず

サッカーのちかく  
いけのちかく  
じどうクラブのまえ  
すべりだいのちかく  
先生のかつばこ

④かぜが つよいところやよわいところを せつめいしよう。

つよい  
せんぷうきみたい

よわい  
ゆっくり・ちょっと

かぜなし  
まわらない

つぎのじかん  
たしかめよう。